

## 第2回 水戸市水道事業及び下水道事業審議会 次第

日時：令和6年8月5日（月）14時00分

場所：水戸市役所6階 水道部会議室

### 1 開 会

### 2 議 題

- (1) 水道事業に係る投資・財政計画について
- (2) 下水道使用料の改定について
- (3) その他

### 3 閉 会

配付資料 ①水戸市水道事業投資・財政計画（令和7年度～令和21年度）  
②下水道使用料改定の必要性の再検証について

参考資料 ①基本計画，経営戦略，投資・財政計画の関連  
②水戸市下水道事業経営戦略（第2期）

# 水戸市水道事業投資・財政計画 (令和7年度～令和21年度)

(案)

## 1 投資試算

令和元年度に策定した「アセットマネジメント2020」（計画期間：令和2年度～令和41年度）について、近年の物価高騰を踏まえながら、ダウンサイジングの取組や事業の進捗に合わせて、「アセットマネジメント2025」（計画期間：令和6年度～令和46年度）に見直しを行いました。

水道施設の機能を健全に維持し、将来にわたり、安全で良質な水を安定的に供給するためには、老朽した施設の更新や耐震化をはじめとする災害対策をさらに進める必要があります。アセットマネジメント2025における今後の事業費（税抜）については、**15年間で約610億円、40年間で約2,033億円**と試算しております。

年度	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)
事業費	3,144	2,813	2,678	2,892	3,366

年度	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)
事業費	3,811	4,442	4,420	4,208	4,485

年度	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)
事業費	4,698	4,791	4,944	5,096	5,249

年度	2040 (R22)	2041 (R23)	2042 (R24)	2043 (R25)	2044 (R26)
事業費	5,402	5,555	5,661	5,661	5,661

年度	2045 (R27)	2046 (R28)	2047 (R29)	2048 (R30)	2049 (R31)
事業費	5,661	5,661	5,661	5,661	5,661

年度	2050 (R32)	2051 (R33)	2052 (R34)	2053 (R35)	2054 (R36)
事業費	5,661	5,661	5,661	5,661	5,661

年度	2055 (R37)	2056 (R38)	2057 (R39)	2058 (R40)	2059 (R41)
事業費	5,778	5,778	5,778	5,778	5,778

年度	2060 (R42)	2061 (R43)	2062 (R44)	2063 (R45)	2064 (R46)
事業費	5,778	5,778	5,778	5,778	5,778

表-1 アセットマネジメント2025における年度別事業費（税抜，単位：百万円）

期間	事業費
15年間 【2025 (R7) ～2039 (R21) 年度】	61,037 百万円
40年間 【2025 (R7) ～2064 (R46) 年度】	203,367 百万円

表-2 アセットマネジメント2025における期間別事業費（税抜）

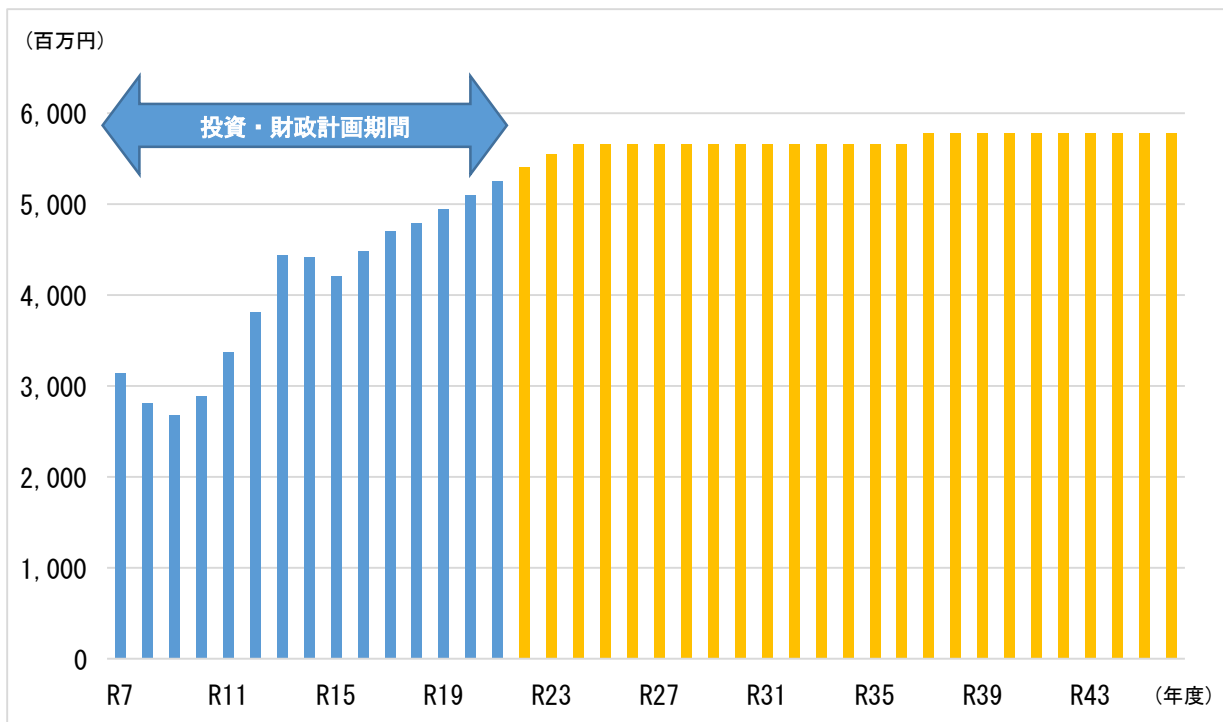


図-1 アセットマネジメント2025における事業費（40年間）（税抜，単位：百万円）

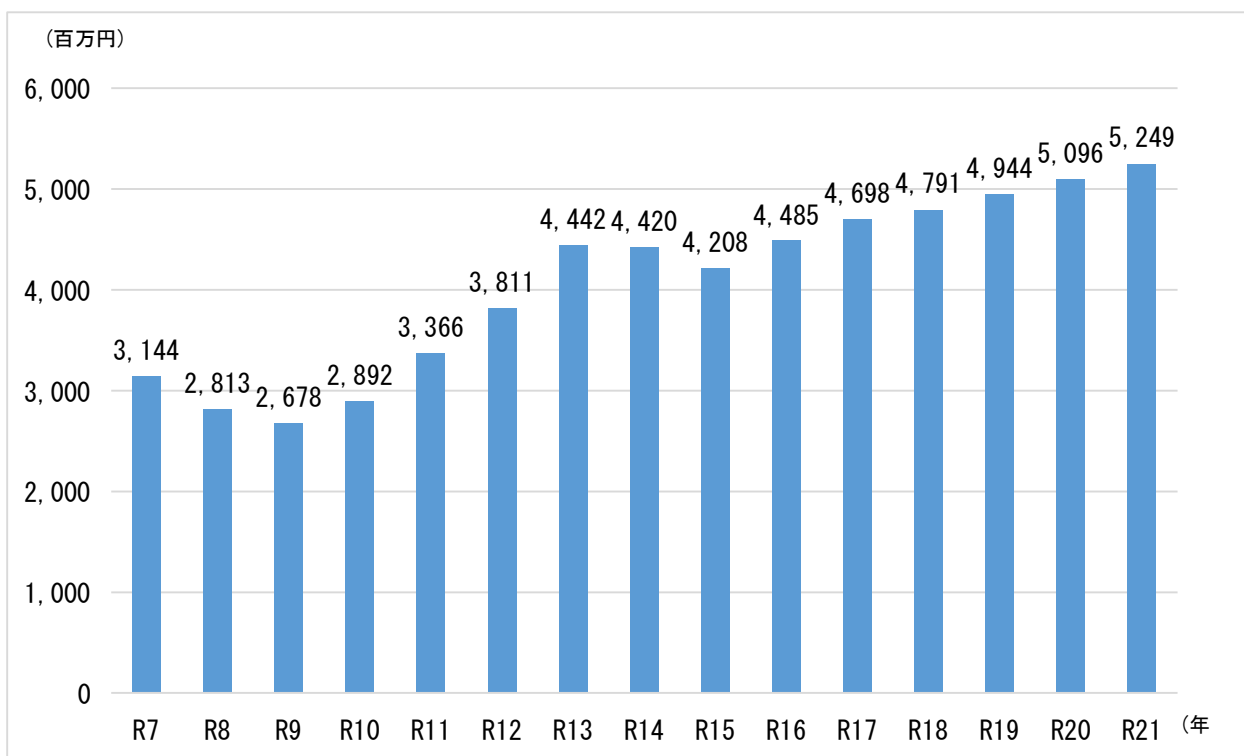


図-2 アセットマネジメント2025における事業費（15年間）（税抜，単位：百万円）

## 2 財政試算

現行の料金水準のまま、最新の水需要予測や決算状況に基づき、将来の収支を試算しました。

収益的収支のうち、給水収益については、コロナ禍を経て一般家庭の使用水量が増えたことから、令和元年度に策定した経営戦略と比較して増加したものの、人口減少や節水機器の普及等の影響により、減少傾向が続く見込みです。支出については、特に動力費の見通しが立てにくいものの、過去の実績を踏まえつつ、減価償却費等をアセットマネジメント 2025 を基に試算しております。

資本的収支のうち、収入については、給水収益に対する企業債残高を将来的に同規模事業体と同程度の約 300%にするため、令和 21 年度までは企業債を償還金の 127.5%<sup>※1</sup> を限度に借り入れることとし、支出については、アセットマネジメント 2025 に基づき建設改良費等を試算しております。資本的収支の不足額については、損益勘定留保資金<sup>※2</sup> や水道料金等で補填します。

試算の結果として、収益的収支の収支（純利益）については、計画期間中は利益を確保できる見通しですが、資金残高については、令和 11 年度には建設改良積立金として維持すべき 8 億円を下回り、令和 12 年度以降は資金不足となる見込みです。

費目		推計方法
収益的収入	給水収益	将来における年間有収水量予測等に基づき推計。 ※料金水準は令和 2 年度改定時のもの
	受託工事収益	過去の実績（5 か年平均）の他事業工事に対する受託工事収益率×将来実施予定受託工事費
収益的支出	動力費	動力費の高騰を踏まえ、直近の予算（令和 6 年度）を基に推計。
	薬品費	過去の実績（3 か年平均）を基に推計。
	減価償却費等	アセットマネジメント 2025 における工事等による資産の増減を考慮して推計。 ※今後の経済情勢による物価変動分については費用化していない。
	支払利息	既発行債は借入時の利率とし、新規発行債は利率 0.4% で推計。 ※既発行債、新規発行債ともに利率見直し後の利率は 0.4% で推計。
資本的収入	企業債	令和 21 年度までの企業債の借入額は償還金の 127.5%。 ※給水収益に対する企業債残高を令和 41 年度までに同規模事業体と同程度の 300%程度とする。
	工事負担金	過去の実績（5 か年平均）の他事業工事に対する負担工事収益率×将来実施予定負担工事費
資本的支出	建設改良費等	アセットマネジメント 2025 における事業費を基に、人件費等の事務費を含め推計。
	企業債償還金	整備事業：償還 30 年，据置期間 5 年，利率見直し方式，元金均等償還 改良事業：償還 15 年，据置期間 3 年，                   "                   ,                   "
	建設改良積立金	8 億円を基準とする。

表-3 主な収入や支出の推計方法

※1 償還金の 127.5%：令和元年度経営戦略策定時の企業債の借入基準。

当年度企業債償還金×127.5%＝当年度企業債借入額

※2 損益勘定留保資金：収益的収支のうち、実際に現金の動きが発生していない費用（減価償却費等）で企業内に残る資金。資本的収支の不足額に補填される。

財政試算

アセットマネジメント 2025 における事業費を基に、現行の料金水準で企業債の借入額を償還金の 127.5%として試算。

(税抜, 単位: 千円)

年度		2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039
項目		R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21
収益的収支	収入															
	水道料金収入	5,002,586	4,961,755	4,918,838	4,851,024	4,816,933	4,784,691	4,767,060	4,724,899	4,697,018	4,667,684	4,669,276	4,627,183	4,615,754	4,604,852	4,606,736
	その他収入 (受託工事収益等)	956,254	959,643	964,682	972,380	971,153	974,534	973,632	977,719	978,148	979,572	978,846	962,665	957,405	956,893	948,103
	小計	5,958,840	5,921,398	5,883,520	5,823,404	5,788,086	5,759,225	5,740,692	5,702,618	5,675,166	5,647,256	5,648,122	5,589,848	5,573,159	5,561,745	5,554,839
	支出															
	減価償却費	2,424,041	2,458,905	2,473,983	2,492,313	2,512,307	2,498,271	2,436,881	2,447,201	2,472,083	2,511,678	2,584,724	2,602,407	2,603,249	2,567,829	2,521,141
その他費用 (人件費, 動力費等)	3,358,294	3,359,686	3,398,893	3,319,409	3,034,603	3,105,756	3,121,690	2,997,522	3,045,928	2,822,227	2,875,007	2,879,074	2,944,634	2,959,475	2,885,563	
小計	5,782,335	5,818,591	5,872,876	5,811,722	5,546,910	5,604,027	5,558,571	5,444,723	5,518,011	5,333,905	5,459,731	5,481,481	5,547,883	5,527,304	5,406,704	
収支(純利益)	176,505	102,807	10,644	11,682	241,176	155,198	182,121	257,895	157,155	313,351	188,391	108,367	25,276	34,441	148,135	
資本的収支	収入															
	企業債	1,988,100	2,160,300	2,169,500	2,259,200	2,303,400	2,220,400	2,244,800	2,278,500	2,327,900	2,419,500	2,540,800	2,588,200	2,651,800	2,529,500	2,609,100
	その他収入 (工事負担金等)	273,493	326,713	372,551	343,860	329,249	260,362	304,138	292,511	266,742	161,784	161,784	161,784	161,784	161,784	161,784
	小計	2,261,593	2,487,013	2,542,051	2,603,060	2,632,649	2,480,762	2,548,938	2,571,011	2,594,642	2,581,284	2,702,584	2,749,984	2,813,584	2,691,284	2,770,884
	支出															
	建設改良費等	3,567,722	3,236,722	3,116,722	3,365,457	3,804,175	4,334,508	4,865,747	4,843,942	4,631,452	6,108,401	5,121,308	5,214,215	5,367,122	5,520,029	5,672,936
企業債償還元金	1,560,717	1,695,828	1,703,020	1,773,367	1,806,643	1,741,507	1,760,675	1,787,122	1,825,858	1,897,651	1,992,827	2,029,993	2,079,893	1,983,970	2,046,389	
小計	5,128,439	4,932,550	4,819,742	5,138,824	5,610,818	6,076,015	6,626,422	6,631,064	6,457,310	8,006,052	7,114,135	7,244,208	7,447,015	7,503,999	7,719,325	
収支	△2,866,846	△2,445,537	△2,277,691	△2,535,764	△2,978,169	△3,595,253	△4,077,484	△4,060,053	△3,862,668	△5,424,768	△4,411,551	△4,494,224	△4,633,431	△4,812,715	△4,948,441	

補填財源	4,715,235	4,071,407	3,750,795	3,622,588	3,509,291	2,870,091	2,352,151	2,419,329	2,339,522	2,498,826	2,504,232	2,456,028	2,360,094	2,349,491	2,470,489
資金残高	1,848,389	1,625,870	1,473,104	1,086,824	531,122	△725,162	△2,450,495	△4,091,219	△5,614,365	△8,540,307	△10,447,626	△12,485,822	△14,759,159	△17,222,383	△19,700,335

表-4 現行の料金水準での収支試算(令和7~21年度)

### 3 投資・財政計画

現行の料金水準においては、令和10年度までは安定的に経営できるものの、主に事業費の増加の影響により、令和11年度には建設改良積立金8億円を取り崩す必要性が生じ、令和12年度には、資金が不足することが見込まれております。

将来にわたり、安全・安心な水道水を安定的に供給するためには、アセットマネジメントに基づく施設整備・更新を着実に進めなければなりません。経営の効率化に取り組みながらも、不足する財源については、水道料金の見直しや企業債の借入等により、確保する必要があります。

なお、料金算定期間については、これまで5年間としてきましたが、コロナ禍を教訓に社会情勢の変化により適切に対応できるよう、今後は4年間とします。ただし、社会情勢等に大きな変化があった場合には、料金算定期間を待たずに料金水準等を検討することとします。

#### (1) 水道料金水準の検討

物価の高騰が続くなど、市民・事業者への経済的な負担が増している現在の社会経済情勢を踏まえ、現行の料金水準でも令和7年度から令和10年度までは安定的に経営できる見込みであることから、4年間料金を据え置くこととします。また、事業費について、アセットマネジメント2025を踏まえ、令和10年度から令和24年度までは年5%程度の上昇傾向、令和24年度以降は横ばいになる見込みです。そのため、安定給水のための事業を確実に実施する財源として、令和11年度以降は事業費に応じた適切な水道料金水準の検討が必要であると考えられます。

#### (2) 企業債水準の検討

事業費の上昇分を全て水道料金で賄う場合、大幅な水道料金の改定が必要となり、市民生活への影響が懸念されます。また、装置産業という水道事業の特性を踏まえると、世代間の公平性という観点から、事業規模に応じた企業債の活用が重要となります。しかし、企業債に依存し過ぎた場合、財政が硬直化し、経営が成り立たなく恐れがあるため、適切な企業債の管理が求められます。

企業債の水準を考える上で、給水収益に対する企業債残高の割合<sup>※3</sup>という企業債残高の規模を示す指標が全国的な統計でも用いられております。同規模事業体（給水人口15万人以上30万人未満、令和3年度末）の平均は288%である中、水戸市は430%（令和5年度末）であり、高い水準にあります。

そのような中、事業費が上昇している局面においては、財政基盤が構築されるまでの当面の間は、これまでの財政規律である償還金の127.5%の借入額にとらわれず、企業債の借入を増やしつつも、中長期的（令和41年度<sup>※4</sup>）には、同規模事業体と同程度の給水収益に対する企業債残高の割合となるよう、計画的に企業債の借り入れを行い、世代間の財政負担の公平化及び中長期的な企業債残高の適正化を図ります。

※3 給水収益に対する企業債残高の割合：企業債現在高合計/給水収益×100（%）

※4 令和41年度：令和元年度策定の経営戦略において、給水収益に対する企業債残高の割合が同規模事業体と同程度となるよう目指した時期。

### (3) 財政指針

以上のことから、事業費の増加とその増加に合わせた水道料金と企業債のバランスを検討した結果、次の財政指針を目指すこととします。

事業費水準	災害対策や老朽施設の更新のため、アセットマネジメント 2025 において算出した事業費を確保する。
水道料金水準	現在の社会経済情勢を踏まえ、安定的に経営できる見通しであることから、令和 7 年度から令和 10 年度までの水道料金を据え置く。令和 11 年度以降は、アセットマネジメントを踏まえた将来的な事業費の増加に合わせ、令和 10 年度から令和 24 年度までの事業費の増加率を目安として、水道料金水準の検討を行う。
企業債水準	事業費の増加に合わせ、短期的には借入額を増加させるものの、中長期的（令和 41 年度）には給水収益に対する企業債残高の割合を 300%程度とする。
建設改良積立金	大規模災害や事故等においても、資金的な対応ができるよう、東日本大震災からの復旧に要した事業費を基本として、建設改良積立金 8 億円を維持する。災害等で取り崩した際には、適切に積み立て直すこととする。

表-5 財政指針

### (4) 投資・財政計画

財政指針を踏まえ、中長期的に安定的に経営を持続することができるよう試算し、令和 7 年度は料金据え置き、令和 11 年度に 14.8%、令和 15 年度に 14.8%、令和 19 年度に 14.9%の料金改定を行うこととした投資・財政計画を策定しました。投資・財政計画については、毎年度進捗管理を行いながら、定期的（4 年毎）に検証いたします。

なお、今後も有収率の向上や ICT・DX の活用など、経営基盤の強化に取り組みながら、経営の効率化を徹底するとともに、事業費についても、民官連携の検討やダウンサイジング等により、できるかぎりの縮減を図ることで、将来の料金改定率を低減させることができるよう、健全な事業運営に努めます。

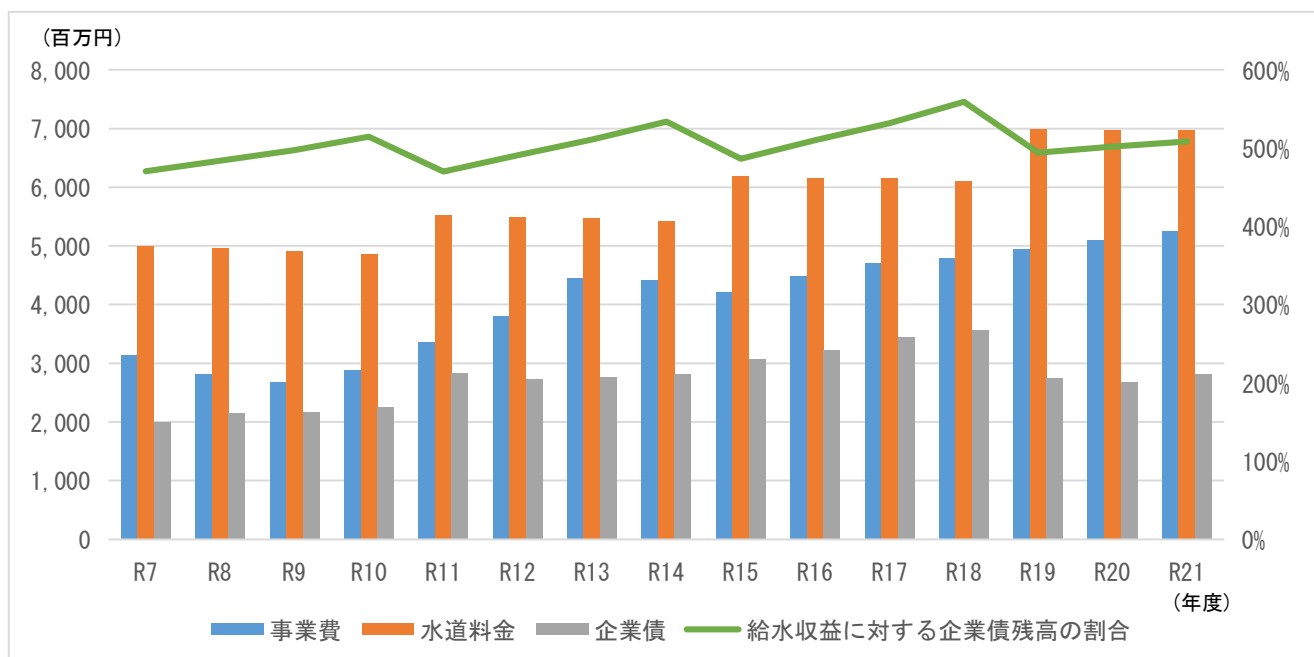


図-3 事業費、水道料金、企業債、給水収益に対する企業債残高の割合の推移（税抜、単位：百万円）

投資・財政計画

財政指針を踏まえ、令和7年度は料金を据え置き、令和11年度から4年ごとに料金改定を行った場合の試算（令和11年度14.8%、令和15年度14.8%、令和19年度14.9%）。

（税抜、単位：千円）

項目		年度														
		2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13	2032 R14	2033 R15	2034 R16	2035 R17	2036 R18	2037 R19	2038 R20	2039 R21
収益的収支	収入															
	水道料金収入 (改定料金)	5,002,586	4,961,755	4,918,838	4,851,024	5,529,839	5,492,825	5,472,585	5,424,184	6,190,219	6,151,559	6,153,656	6,098,184	6,989,503	6,972,996	6,975,849
	その他収入 (受託工事収益等)	956,254	959,643	964,682	972,380	971,153	974,534	973,632	977,719	978,148	979,572	978,846	962,665	957,405	956,893	948,103
	小計	5,958,840	5,921,398	5,883,520	5,823,404	6,500,992	6,467,359	6,446,217	6,401,903	7,168,367	7,131,131	7,132,502	7,060,849	7,946,908	7,929,889	7,923,952
	支出															
	減価償却費	2,424,041	2,458,905	2,473,983	2,492,313	2,512,307	2,498,271	2,436,881	2,447,201	2,472,083	2,511,678	2,584,724	2,602,407	2,603,249	2,567,829	2,521,141
その他費用 (人件費、動力費等)	3,358,294	3,359,686	3,398,893	3,319,409	3,034,603	3,107,832	3,125,823	3,003,732	3,054,224	2,833,350	2,889,127	2,896,439	2,965,380	2,980,056	2,905,901	
小計	5,782,335	5,818,591	5,872,876	5,811,722	5,546,910	5,606,103	5,562,704	5,450,933	5,526,307	5,345,028	5,473,851	5,498,846	5,568,629	5,547,885	5,427,042	
収支（純利益）	176,505	102,807	10,644	11,682	954,082	861,256	883,513	950,970	1,642,060	1,786,103	1,658,651	1,562,003	2,378,279	2,382,004	2,496,910	
資本的収支	収入															
	企業債	1,988,100	2,160,300	2,169,500	2,259,200	2,836,400	2,734,100	2,764,200	2,805,700	3,068,400	3,225,400	3,445,700	3,562,300	2,753,600	2,669,700	2,813,500
	その他収入 (工事負担金等)	273,493	326,713	372,551	343,860	329,249	260,362	304,138	292,511	266,742	161,784	161,784	161,784	161,784	161,784	161,784
	小計	2,261,593	2,487,013	2,542,051	2,603,060	3,165,649	2,994,462	3,068,338	3,098,211	3,335,142	3,387,184	3,607,484	3,724,084	2,915,384	2,831,484	2,975,284
	支出															
	建設改良費等	3,567,722	3,236,722	3,116,722	3,365,457	3,804,175	4,334,508	4,865,747	4,843,942	4,631,452	6,108,401	5,121,308	5,214,215	5,367,122	5,520,029	5,672,936
企業債償還元金	1,560,717	1,695,828	1,703,020	1,773,367	1,806,643	1,741,507	1,760,675	1,787,122	1,848,466	1,943,068	2,075,770	2,145,978	2,238,724	2,170,528	2,287,440	
小計	5,128,439	4,932,550	4,819,742	5,138,824	5,610,818	6,076,015	6,626,422	6,631,064	6,479,918	8,051,469	7,197,078	7,360,193	7,605,846	7,690,557	7,960,376	
収支	△2,866,846	△2,445,537	△2,277,691	△2,535,764	△2,445,169	△3,081,553	△3,558,084	△3,532,853	△3,144,776	△4,664,285	△3,589,594	△3,636,109	△4,690,462	△4,859,073	△4,985,092	

補填財源	4,715,235	4,071,407	3,750,795	3,622,588	4,222,196	4,822,054	4,794,045	4,348,366	4,639,940	5,466,742	4,776,950	5,097,020	6,174,008	6,180,600	6,140,791
資金残高	1,848,389	1,625,870	1,473,104	1,086,824	1,777,027	1,740,501	1,235,961	815,513	1,495,164	802,457	1,187,356	1,460,911	1,483,546	1,321,527	1,155,699

表-6 投資・財政計画（令和7年度～令和21年度）

## 下水道使用料改定の必要性の再検証について

### 1 再検証の方法

水戸市下水道事業経営戦略（第2期）において用いた検証の項目について、令和5年度決算見込を反映した投資財政計画により、再検証を行いました。

また、検証を行う際の対象期間については、令和7年度から令和10年度までの4年を対象としました。

### 2 再検証の結果

#### （1）補填財源不足に係る検証

令和5年度においては、電力会社に対する国の補助制度により、電気料金が見込みを下回ったことなどから、下水道事業の決算見込における純利益等が当初の見通しに比べ、約2億2,000万円上回ったため、令和7年度の補填財源不足は解消されましたが、令和8年度以降は補填財源不足の発生が見込まれます。

参考までに、単年度の補填財源不足額のピークである9,049万8千円の発生を防ぐためには、下水道使用料収入（税抜）を約9,100万円増額（改定率2.6%）する必要があると見込まれます。

補填財源不足発生の見通し					
	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末	令和9年度末	令和10年度末
経営戦略 （第2期）	----	▲ 60,608 千円	▲ 170,527 千円	▲ 77,755 千円	▲ 50,602 千円
再検証	----	----	▲ 34,986 千円	▲ 90,498 千円	▲ 66,576 千円

#### （2）経費回収率に係る検証

令和6年度以降は、維持管理費の見通しに大きな変動はなく、令和5年度以前と比べて、検証対象期間内における指標の悪化が見込まれます。

参考までに、対象期間の最終年度である令和10年度の経費回収率（96.56%）を令和5年度の水準（97.89%）まで引き上げるためには、下水道使用料収入（税抜）を約4,700万円増額（改定率1.4%）する必要があると見込まれます。

経費回収率の見通し						
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
経営戦略 （第2期）		96.94%	96.92%	96.87%	96.82%	96.77%
再検証	97.89%	96.94%	96.67%	96.65%	96.60%	96.56%

### (3) 使用料収入に対する維持管理費の割合に係る検証

令和5年度においては、電気料金が見込みを下回ったことなどから、経営指標の改善が見られましたが、令和6年度以降の維持管理費の見通しに大きな変動はなく、令和5年度以前と比べて、検証対象期間における指標の悪化が見込まれます。

参考までに、対象期間の最終年度である令和10年度の経営指標(59.97%)を、令和5年度の水準(52.41%)まで改善させるためには、下水道使用料収入(税抜)を約5億円増額(改定率14.5%)する必要があると見込まれます。

使用料収入に対する維持管理費の割合の見通し							
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
経営戦略(第2期)	54.59%	56.16%	60.63%	60.10%	60.17%	59.71%	59.84%
再検証	54.59%	52.41%	60.63%	60.25%	60.31%	59.85%	59.97%

### 3 使用料改定の必要性について

令和7年度の補填財源不足の見込みは解消されましたが、令和8年度以降の補填財源不足の見込みが解消されておらず、経営指標の見通しも改善していないことから、検証対象期間内における使用料改定の実施は避けられないものと考えられます。

### 4 接続促進のための施策の必要性について

令和6年6月に開催された水戸市議会定例会における下水道使用料の見直しに関する質問の中で、慎重かつ丁寧な議論を求める意見とともに、接続促進のための施策の必要性についての言及がありました。

下水道への接続状況を示す本市の水洗化率は、令和5年度末で88.2%であり、令和4年度末の県内自治体の平均91.1%を下回っています。

新たな接続促進のための施策の導入については、既に接続している方との公平性についても考慮する必要がありますが、一方で、使用料改定の実施が避けられない状況において、接続促進による下水道使用料の増収は喫緊の課題であると考えられます。

令和5年度末の水洗化率			
整備人口(人)	水洗化人口(人)	水洗化率	県内自治体平均(令和4年度)
225,301	198,621	88.2%	91.1%

### 5 今後のスケジュールについて

使用料改定は、市民生活や地域経済に与える影響が大きく、使用料改定の時期及び内容の決定においては、慎重な検討が求められることから、接続促進のための施策をはじめ、収益確保の取組や維持管理費の縮減策など、様々な視点からの総合的な検討を行うため、令和6年度から令和7年度にかけて、使用料改定の検討を継続するものとします。

具体的なスケジュールとして、令和6年度に収益確保策や費用縮減策の検討を行うとともに、それを踏まえた投資財政計画の見直しを行い、令和7年度に使用料改定の案について、水戸市水道事業及び下水道事業審議会からご意見を頂きながら、検討を行うものとします。

令和5年度決算見込を反映した投資・財政計画（使用料改定の必要性の再検証）

下水道事業の投資・財政計画

区分		年度	2023(令和5)年度 (決算見込)	2024(令和6)年度	2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度	2031(令和13)年度	2032(令和14)年度	2033(令和15)年度	
収益的 収支	収益的 収入	1. 営業収益 … (A)	4,174,199	4,209,492	4,224,599	4,248,115	4,262,872	4,279,411	4,298,486	4,544,878	4,561,361	4,573,933	4,579,668	
		(1) 使用料収入	3,396,798	3,420,182	3,431,568	3,449,873	3,459,739	3,466,702	3,474,954	3,481,047	3,486,862	3,493,427	3,498,905	
		(2) 受託事業収益 … (B)	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	
		(3) 一般会計負担金	764,044	776,421	780,142	785,353	789,814	797,427	806,500	837,018	847,686	850,977	851,271	
		(4) その他	13,357	12,889	12,889	12,889	13,319	15,282	17,032	226,813	226,813	229,529	229,492	
		うち し尿投入施設維持管理負担金	----	----	----	----	430	2,393	4,143	213,924	213,924	216,640	216,603	
	2. 営業外収益	4,943,086	5,125,212	4,993,724	4,908,196	4,858,079	4,856,178	4,831,598	4,851,265	4,817,726	4,775,775	4,710,885		
	(1) 一般会計負担金	2,607,084	2,663,815	2,518,048	2,434,611	2,371,011	2,379,151	2,340,815	2,298,000	2,225,211	2,174,638	2,104,821		
		うち 分流式下水道等に要する経費分	2,157,933	2,483,814	2,404,124	2,383,088	2,358,722	2,365,112	2,320,480	2,274,910	2,199,862	2,146,046	2,072,125	
	(2) 一般会計補助金	139,627	242,364	230,510	222,636	192,575	149,122	123,385	123,282	122,903	121,385	119,108		
	(3) 長期前受金戻入	2,193,023	2,191,965	2,230,948	2,236,731	2,292,275	2,325,687	2,365,180	2,427,765	2,467,394	2,477,534	2,484,738		
	(4) その他	3,352	27,068	14,218	14,218	2,218	2,218	2,218	2,218	2,218	2,218	2,218		
	■計〔収益的収入〕■ … (C)	9,117,285	9,334,704	9,218,323	9,156,311	9,120,951	9,135,589	9,130,084	9,396,143	9,379,087	9,349,708	9,290,553		
	収益的 支出	収益的 支出	1. 営業費用	7,862,238	8,312,783	8,330,020	8,380,721	8,425,009	8,491,083	8,557,303	8,858,488	8,963,452	8,979,516	8,971,518
			(1) 職員給与費	245,452	275,836	281,020	286,291	291,652	297,102	302,639	308,260	313,978	319,790	325,696
			基本給	141,918	158,021	160,639	163,303	166,009	168,762	171,558	174,398	177,284	180,220	183,205
			退職給付費	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	
			その他	103,534	117,815	120,381	122,988	125,643	128,340	131,081	133,862	136,694	139,570	142,491
(2) 経費			1,732,696	2,066,405	2,047,646	2,052,336	2,035,244	2,039,532	2,028,154	2,190,759	2,195,090	2,191,230	2,195,630	
			動力費	207,824	293,188	294,226	295,285	296,363	297,463	298,582	299,721	300,883	302,066	303,270
			修繕費	4,110	22,616	22,616	22,616	22,616	22,616	22,616	22,616	22,616	22,616	22,616
			材料費	1,130	2,214	2,043	1,886	1,741	1,608	1,486	1,374	1,270	1,175	1,087
			その他	1,519,632	1,748,387	1,728,761	1,732,549	1,714,524	1,717,845	1,705,470	1,867,048	1,870,321	1,865,373	1,868,657
			うち し尿投入施設経費	----	----	----	----	----	----	----	174,103	174,103	174,103	174,103
(3) 減価償却費等			5,884,090	5,970,542	6,001,354	6,042,094	6,098,113	6,154,449	6,226,510	6,359,469	6,454,384	6,468,496	6,450,192	
2. 営業外費用			994,453	969,004	845,095	774,725	717,002	673,050	636,650	606,108	574,587	543,613	513,602	
(1) 支払利息			980,008	920,550	796,641	726,271	668,548	624,596	588,196	557,654	526,133	495,159	465,148	
			うち し尿投入施設建設分	----	----	----	----	602	3,350	5,800	8,250	8,244	8,192	
(2) その他	14,445	48,454	48,454	48,454	48,454	48,454	48,454	48,454	48,454	48,454	48,454			
■計〔収益的支出〕■ … (D)	8,856,691	9,281,787	9,175,115	9,155,446	9,142,011	9,164,133	9,193,953	9,464,596	9,538,039	9,523,129	9,485,120			
経常損益 … (E = C - D)	260,594	52,917	43,208	865	▲ 21,060	▲ 28,544	▲ 63,869	▲ 68,453	▲ 158,952	▲ 173,421	▲ 194,567			
特別利益 … (F)	331	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----			
特別損失 … (G)	10,860	1,772	5,048	5,048	5,048	5,048	5,048	5,048	5,048	5,048	5,048			
特別損益 … (H = F - G)	▲ 10,529	▲ 1,772	▲ 5,048	▲ 5,048	▲ 5,048	▲ 5,048	▲ 5,048	▲ 5,048	▲ 5,048	▲ 5,048	▲ 5,048			
当年度純利益／純損失 … (E + H)	250,065	51,145	38,160	▲ 4,183	▲ 26,108	▲ 33,592	▲ 68,917	▲ 73,501	▲ 164,000	▲ 178,469	▲ 199,615			
繰越利益剰余金／累積欠損金 … (I)	----	----	----	▲ 4,183	▲ 30,291	▲ 63,883	▲ 132,800	▲ 206,301	▲ 370,301	▲ 548,770	▲ 748,385			

令和5年度決算見込を反映した投資・財政計画（使用料改定の必要性の再検証）

区分		年度	2023(令和5)年度 (決算見込)	2024(令和6)年度	2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度	2031(令和13)年度	2032(令和14)年度	2033(令和15)年度
資本的 収支	資本的 収入	1. 企業債	2,655,100	3,197,000	3,024,300	3,160,000	3,296,500	3,413,950	3,454,350	3,109,600	2,987,700	2,856,400	2,893,700
		うち し尿投入施設建設分	----	----	----	86,000	392,500	350,000	350,000	----	----	----	----
		うち 特別措置分	348,800	321,400	305,300	290,000	275,500	261,700	248,600	236,100	224,200	212,900	202,200
		2. 一般会計出資金	1,047,405	1,071,565	658,331	492,223	225,957	86,267	76,877	55,880	36,077	25,538	13,169
		3. 一般会計負担金	666,840	644,835	602,969	570,477	530,243	359,233	163,123	9,620	8,923	8,462	7,831
		4. 一般会計補助金	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----
		5. 他会計借入金	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----
		6. 国庫補助金	1,254,517	1,505,987	1,516,000	1,553,000	1,840,500	2,012,750	2,263,250	1,885,000	1,801,500	1,688,000	1,811,000
		7. 固定資産売却代金	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----
		8. 工事負担金	94,062	72,699	71,000	71,000	71,000	71,000	71,000	71,000	71,000	71,000	71,000
	9. その他	4,316	2,900	----	----	----	----	----	----	----	----	----	
	■計〔資本的収入〕■ … (A)	5,722,240	6,494,986	5,872,600	5,846,700	5,964,200	5,943,200	6,028,600	5,131,100	4,905,200	4,649,400	4,796,700	
	※ 上記 A のうち翌年度へ繰り越され る支出の財源充当額 … (B)	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	
	■純計■ … (C = A - B)	5,722,240	6,494,986	5,872,600	5,846,700	5,964,200	5,943,200	6,028,600	5,131,100	4,905,200	4,649,400	4,796,700	
	資本的 支出	1. 建設改良費	3,831,890	4,772,983	4,652,100	4,812,619	5,237,723	5,512,916	5,866,198	5,135,575	4,942,042	4,713,603	4,898,264
		うち 職員給与費	256,218	268,693	273,480	278,352	283,304	288,338	293,453	298,655	303,939	309,307	314,765
2. 企業債償還金		5,894,774	5,765,336	5,387,476	5,096,325	4,744,483	4,439,138	4,204,493	4,038,174	3,974,944	3,938,397	3,888,718	
うち し尿投入施設建設分		----	----	----	----	----	----	----	----	----	3,440	19,140	
3. 他会計長期借入返還金		----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	
4. 他会計への支出金		----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	
5. その他	359	6,781	4,441	72,441	4,441	4,441	4,441	4,441	4,441	4,441	4,441		
■計〔資本的支出〕■ … (D)	9,727,023	10,545,100	10,044,017	9,981,385	9,986,647	9,956,495	10,075,132	9,178,190	8,921,427	8,656,441	8,791,423		
資本的収入が資本的支出に不足する額 … (E = D - C)			4,004,783	4,050,114	4,171,417	4,134,685	4,022,447	4,013,295	4,046,532	4,047,090	4,016,227	4,007,041	3,994,723
補填 財源	1. 損益勘定留保資金		3,513,112	3,678,777	3,965,936	3,908,759	3,779,730	3,795,172	3,792,413	3,858,204	3,822,991	3,812,495	3,765,840
	2. 繰越利益剰余金処分額		----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----
	3. 繰越工事資金		----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----
	4. その他		491,671	371,337	205,481	190,940	152,219	151,547	150,142	150,613	148,335	147,424	146,407
■計〔補填財源〕■ … (F)		4,004,783	4,050,114	4,171,417	4,099,699	3,931,949	3,946,719	3,942,555	4,008,817	3,971,326	3,959,919	3,912,247	
補填財源不足額 … (E - F)			----	----	----	34,986	90,498	66,576	103,977	38,273	44,901	47,122	82,476
年度末における他会計借入金未償還残高 … (G)			----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----
年度末における企業債未償還残高 … (H)			68,231,790	65,663,454	63,300,278	61,363,953	59,915,970	58,890,782	58,140,639	57,212,065	56,224,821	55,142,824	54,147,806

◆◇一般会計繰入金について◇◇

区分		年度	2023(令和5)年度 (決算見込)	2024(令和6)年度	2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10)年度	2029(令和11)年度	2030(令和12)年度	2031(令和13)年度	2032(令和14)年度	2033(令和15)年度
収益的収支分			3,510,755	3,682,600	3,528,700	3,442,600	3,353,400	3,325,700	3,270,700	3,258,300	3,195,800	3,147,000	3,075,200
	うち 基準内繰入金		3,371,128	3,440,236	3,298,190	3,219,964	3,160,825	3,176,578	3,147,315	3,135,018	3,072,897	3,025,615	2,956,092
	基準外繰入金		139,627	242,364	230,510	222,636	192,575	149,122	123,385	123,282	122,903	121,385	119,108
資本的収支分			1,714,245	1,716,400	1,261,300	1,062,700	756,200	445,500	240,000	65,500	45,000	34,000	21,000
	うち 基準内繰入金		666,840	644,835	602,969	570,477	530,243	359,233	163,123	9,620	8,923	8,462	7,831
	基準外繰入金		1,047,405	1,071,565	658,331	492,223	225,957	86,267	76,877	55,880	36,077	25,538	13,169
■合計■			5,225,000	5,399,000	4,790,000	4,505,300	4,109,600	3,771,200	3,510,700	3,323,800	3,240,800	3,181,000	3,096,200
	うち 基準内繰入金		4,037,968	4,085,071	3,901,159	3,790,441	3,691,068	3,535,811	3,310,438	3,144,638	3,081,820	3,034,077	2,963,923
	基準外繰入金		1,187,032	1,313,929	888,841	714,859	418,532	235,389	200,262	179,162	158,980	146,923	132,277